

校長室だより 第3号

平成 28 年 5 月 13 日
岸和田市立葛城中学校
校長 瀧 俊彰

素晴らしい修学旅行でした！

5月8日から3日間、修学旅行に行ってきました。本年度から沖縄方面への修学旅行となります(最低3年間)。例年、沖縄地方は5月上旬頃から梅雨に入るそうです。連休明けの天気予報では最初は8日から10日まではずっと雨でした。だんだんと予報も変化してきて10日だけは少し雨が降るかもということでしたが、見事に全く雨にあいませんでした。これもきっと3年生の思いが天に通じたのでしょう。



8日朝7時に関西空港に集合し、10時半には那覇に到着、まぶしいくらいの日差しが歓迎してくれました。午後からは平和学習でした。ひめゆりの塔の前での平和セレモニー、資料館の見学、その後糸数壕を見学しました。平和の尊さと戦争の悲惨さを心に刻んでくれたと思います。その後北部に移動し本部町での民泊体験。各グループ4~6人でそれぞれの民家での宿泊となりました。民泊体験がこの旅行中に最も印象に残ったという人も多かったようです。9日昼前に本部町に再集合しました。各民家から帰ってきた生徒の顔は全員輝いていました。地元の方との交流により沖縄の人と文化を肌で感じ取ってくれたことでしょう。この貴重な体験を一生忘れないでください。



9日の午後からは名護のビーチでのマリンスポーツでした。ウェットスーツに着替えスノーケルとバナナボート体験しました。また残りの時間で海水浴も楽しみました。大きな歓声と無邪気に遊ぶ生徒たちの姿が印象的でした。そして、夕食後の楽しかったレクリエーション。係りの人たちの趣向を凝らした計画とみんなで盛り上げようという全員の気持ちが見事にマッチし、素晴らしいものとなりました。学年の団結、その一言でした。

10日の最終日は美ら海水族館見学から一路那覇へ。首里城を見学した後、国際通りでの自由行動。本当にあっという間の三日間でしたが、たくさんのお土産とともに「最高の修学旅行」という思い出を持って帰ってきてくれたと確信しています。

私はこの修学旅行はとても素晴らしいものであったと喜んでいきます。集団活動のルールを守るだけでなく、お互いに譲り合い、周りの人に気配りができる思いやりを持った生徒たち、学年だと改めて実感しました。この修学旅行で学んだものをこれからの学校生活に生かしてください。最後に3年生担当の先生方、ご苦労様でした。そして、素晴らしい修学旅行を創りあげてくれた3年生の皆さん、ありがとうございました。

